

2004年11月19日

八幡事業所 Tel. Fax 672-7595  
sawayaka@eagle.ocn.ne.jp  
小倉事業所 Tel. Fax 571-2299  
sawayakokura@violin.ocn.ne.jp



# さわやか

第94号

発行者  
特定非営利活動法人  
通院介護センター  
さわやか



## 第21回 ボランティア研修交流会

### in 大分・別府



第二十一回ボランティア研修  
交流会が、十月二十四日開催さ  
れました。

早朝八時に八幡駅前を出発、小倉駅北口を八時二十分に、大分県の「うみたまご」に向けて貸切バスは走りだしました。今回の参加者は三十七名で、バスのロマンスシートは満席の状態でした。バスの中では、山田副理事長が司会兼挨拶をしました。最初に、研修会が行われました。研修は、江頭理事長より「平和について」（独断と偏見で語る）という題目ではじめられました。理事長は、最初に「日本国憲法前文」を読み、この憲法は「主権在民」と「恒久平和」を基本理念にしていること。また、戦争によつて、死んでいった多くの屍の心を汲み取り、作られたと述べました。その後、各

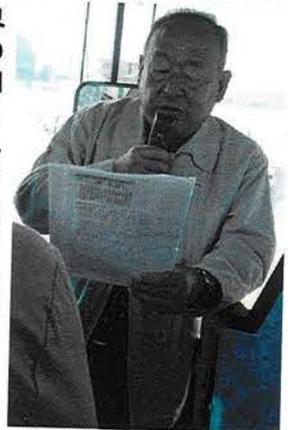


うみたまご来館記念  
大分マリンパレス水族館  
平成16年10月24日

### お知らせ

「うみたまご」での集合写真をご希望の方は  
事務局までご連絡ください。1枚800円

権在民」と「恒久平和」を基本理念にしていること。また、戦争によつて、死んでいった多くの屍の心を汲み取り、作られたと述べました。その後、各界の知名人の名前をあげ、その人々の平和に対するコメントを読み上げました。また、日本人が日本人を殺した七三一部隊の話は聞く人に驚きを与えました。理事長は、最後に「平和」の大切さを述べて、研修を終わりました。途中バスは、太平楽でトイレ休憩をしました。その後、バスの中は、ゲームがはじまりました。難解な漢字の読み方、恒例の間当てクイズなど、楽しみながら「うみたまご」に到着しました。昔、「マリンパレス」と言っていました。全面改装を行い「うみたまご」として、再出発しました。「うみたまご」では、全員が自由行動をとり、各自、水族館の中を見物してました。特に圧巻は、大水槽で、その中をゆうゆうと泳ぐ魚たちの泳ぎは見事なものでした。昼食は、別府のホテル「清風」で、鯛の生き造りをはじめ、ご馳走が沢山ありました。新鮮な料理を楽しみながら、「清風」のサービスでマジックショ



ーを催してくれました。本来なら、支配人と名物マジック犬「ラタン」君のショーの予定でしたが、「ラタン」君、足の故障のため、スタッフの方が二人で出演されました。最後に、事務局から、支配人にお礼と共に、前もって準備していた、「ラタン」君に、「ご褒美のジャッキーと骨ガムの首飾りをスタッフに託しました。昼食後の風呂も本当の温泉で、屋上露天風呂もあり、ほとんどの方が、ひと風呂あびていました。帰路、安心院のワイナリーに寄り、ワインの試飲など楽しみました。バスは混雑する国道十号線走り、十八時三十分小倉駅北口に到着しました。研修交流会に参加された皆様、お疲れ様でした。研修交流会は滞りなく幕を閉じました。次回は、年明けに計画しています。尚、当日は長崎県佐世保市から、通院介護支援センター「ほえみ佐世保」の岡睦子コーディネーターが、



マジック犬 ラタン君

初めてバスハイクに参加して  
ハ幡ボランティア  
吉原 博通  
今年の四月に教職を定年退職して皆様の仲間に入れていただいています。初めて研修旅行に参加しました。車中の理事長の「平和について」の講和に同感しました。大分の「うみたまご」は改装後初めて行きました。素晴らしい施設でした。旅館の食事や温泉等も素晴らしいのんびりとくつろぎました。その上、車中の時間当てクイズでピギナーズラックでピタリ賞を頂きました。楽しく有意義な一日を過ごしました。有難うございました。





「さわやか」主催

## ボランティア研修・交流会に参加して

「ほほえみ佐世保」コーディネーター  
岡 睦子



先日は、ボランティア研修・交流会に参加させていただき本当にありがとうございました。資料を見て、江頭理事長の講義を楽しみにしていただきました。題は「平和について」（独断と偏見で語る）バスの中でのお話でしたが、最後まで釘付けになり心に迫るそのお話にやはり涙してしまいました。今このような時代だからこそ深く感じましたね。

また、「さわやか」のボランティア様の細やかな心づかいに「さわやか」の男性はおやさしいんだなという事を強調して書いておきます。漢字クイズでは、難しい字でしたが、当てる賞品をいただきラッキー。マフラーこれから重宝します。別府での親睦会も和やかで、ボランティア様とは、残念ながらお話をする時間がなかったのですが、皆様の明るい感じと温かさを感じました。ボランティアの皆様これからも頑張ってください。最後まで行き届いた御世話をされた江頭理事長はじめコーディネーターの皆様、本当にありがとうございました。交流会でした。参考にさせていただきます。今度は是非、佐世保へお越しください。ボランティアの皆様もたくさん来てください。お待ちしております。ありがとうございます。



両手に花で・・・❤



ホテル清風の  
フロントの姫野さん



巨峰のソフトクリームに舌鼓

## 初めて研修交流会に参加して

八幡ボランティア

大江 公明

「さわやか」の皆様、はじめまして、私は八幡東区在住の大江と申します。

私自身、長年の慢性腎炎から腎不全となり今年の6月に血液透析を導入したのがきっかけで、現在さわよかの送迎ボランティアのお手伝いをさせていただいております。

さて、日本列島に多大な被害をもたらした台風23号も数日前に通り過ぎ、行楽の秋にふさわしい好天に恵まれた10月24日（日）に第21回ボランティア研修交流会が行われました。

私は今回が初めての参加であり、また急遽「うみたまご」に行きたくなくなった小学生の娘を連れての参加となりました。直近での娘の参加申し込みにもかかわらず、快く承諾していただきました、スタッフの方、どうもありがとうございました。

当日の朝は貸切バスで八幡駅前から出発、途中小倉駅前から参加されるボランティアさんも全員乗車され、バスは日豊路を一路南へ。車中では江頭理事長の「平和について」の講話がありました。

私たちが今こうしてる時でも、世界中のどこかの国では悲惨なテロや戦争は起きていると言う事。私たちが平和な国で生活できる喜びと、全世界が平和である事の重要さを再認識させられました。

バスが宇佐有料道路にさしかかる頃になると、さわよかの恒例だとお聞きしました到着時間当てクイズ、今回は別府I・C到着予定時間を予想するもので

した。

バスは私の計算通り???に別府I・Cに到着したものの、料金所の手前から急にのろのろ運転になり、すかさず前方に目をやると、ゲッ・なんじゃこりゃ～！マイカーやマイクロバスが数珠つなぎじゃないですかあ。

さすが行楽の秋、そして日曜日、おまけにここは観光地・別府、列をなしている車が1台また1台と料金所を通過するごとに時間は過ぎていき、同時に豪華賞品も私の手を通過してしまいました。

また、他にも多種多様の楽しいクイズや「大分の吉四六さん」のお話で車内は大いに盛り上がり、あっ———と言う間に、うみたまご到着。

全員で記念撮影をしてから館内へ、お昼は別府市内のホテル清風で食事をしながら、到着時間当てクイズに的中した方やブービー賞、前賞、その他にもユニークないろんな賞の発表と賞品の贈呈がありました。

その後、別府湾が一望できる屋上露天風呂で汗をながし、帰路の安心院の葡萄酒工房でほんのり色づく紅葉で甘口のワインを試飲、新吉富町の道の駅ではたくさんのコスモスに見送られ、平和のありがたさと初秋が満喫できた素晴らしい一日となりました。最後になりますが、今回いろいろとお世話して下さいました、スタッフの皆様、お疲れさまでした。本当にありがとうございました。